<夜間看護補助（看護アシスタント）業務>

時間	業務内容	具体的行動
17:10	看護職（準夜勤リーダー）より申し送りを受ける 情報共有	・患者や病棟の状況 ・日勤帯の残務
17:15	配茶準備 イブニングケア用温タオル準備	・配茶板（配茶が必要な患者一覧）に沿って行う ・必要な患者数+αが保温庫に入っているか
18:00	配膳	・数を確認し、欠食や検査、食前薬の有無を確認し配膳
18:45	下膳	・必要に応じてセッティング
19:00	遅食棚確認 食事量チェック	・遅延食のチェック ・食札に喫食量を記載（副食喫食量／主食喫食量）
19:15	マウスケア物品の片付け 病室の環境整備、ごみ捨て	・口腔ケアに使用したガーグルベースンや薬のみをミルトン消毒 ・患者が不在時は行わない・ゴミ捨て、履物を揃える、ドアノブの清掃、オーバーテーブル・床頭台の整理・病室内洗面台清掃
20:15	薬局へ払い出しの確認 適宜行う業務	・急ぎの薬品を取りに行く ・適宜行う業務内容欄参照
21:00	経管栄養類、吸入の片付け ミルトン消毒（交換も含む） 適宜行う業務	・ミルトン消毒、引き上げ・全ての消毒終了後ミルトン液の片付け ・ネブライザーの片付け ・適宜行う業務内容欄参照
22:00	尿器、PWC交換 使用済尿器類の洗浄 ベッドバンウォッシャー片付け 夜間PWC使用患者への設置 ディールーム片付け、清掃 遅食棚片付け、清掃 翌日入院患者、夜間緊急入院患者のファイル準備 検査ファイルの準備 伝票類、書類の整理・準備 退院患者の病室ネーム、ナースコールネーム片づけ 病室ネーム、ナースコールネームの準備 病棟内不足物品の請求、補充 （ペーパータオル、ゴージョ等） ビニール袋穴あけ、補充 吸引瓶洗浄吸引セット交換 翌日手術患者の弾性ストッキング、手術着、 帽子準備、確認し〇〇様用としてパッケージ 冷蔵庫の温度記録 滅菌物回収伝票の記載 機密文書箱の整理 流し台のスポンジ交換（指定日） 保温庫の清掃、乾燥 清拭用ディスポタオル準備、補充 配薬カート清掃 車いすの清掃、点検 ナースステーション内のごみ捨て、清掃	・排泄物が入っていないか確認し新しいものと交換 ・消灯前までにベッドバンウォッシャーを回す ・PWCをベッドサイドまたは廊下に設置 ・テーブル、椅子、窓の鍵の清掃、流し台の清掃 ・ウォーターディスペンサー清掃 ・残っているものがあれば、看護師に確認し片付ける （下膳ワゴンに移す） ・緊急入院時の周辺業務（ネーム、内服カート個人box準備 ベッドの準備、点滴スタンド、ガーグルベースンなど） ・再入院セット・外出外泊用紙・概算お知らせ、駐車場許可書押印 ・他科受診準備（初診時はピンクファイルにバーコード台紙準備） ・不足があれば看護師へ報告、必要時請求伝票を記載し、 師長の机に提出 ・弾性ストッキングのサイズ選択は看護師が行う ・サラサイドまたはルピスタで外側と内側を拭き上げ、乾燥させる ・保温庫清掃、乾燥後、翌日使用本数を準備
22:50	準夜勤リーダーへ業務報告	・業務報告、残っている業務があれば報告

<夜間看護補助（看護アシスタント）業務>

適宜行う業務内容	具体的行動
<p>ナースコール、インターホン対応 電話対応 面会者対応（荷物受け取り業務） 検体搬送 患者移動、移送支援 買い物代行 シーツ交換 酸素ボンベ交換</p> <p>【備品、看護用品の点検、清掃、整理整頓】 車いす・点滴台・ストレッチャー 体温計・血圧計・SpO2モニター 回診車 電動ベッド・エアマット管理</p> <p>【清掃、整理整頓】 ユーティリティ、トイレ、洗面台、廊下 浴室 ナースステーション内、休憩室（流し台、乾燥機、 ミキシング台、PC、配薬カート、ごみ捨て）、 冷凍庫霜取り 製氷機清掃 病室前（PPE）、ウエルパス確認、補充 処置室・倉庫・遅食棚 注射カート（トレイ含む） 期限切れ滅菌物（確認と整理整頓） 洗濯室から戻ってきた用品 機密文書箱の整理 ラミネート、テブラ、薬袋のネーム貼り</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ ナースコール、インターホンや電話を取り、対応 看護師の対応が必要なものは看護師へ依頼する ・ 看護職とともに手術迎え、検査室からの搬送等 ・ 夜間退院患者、汚染時のシーツ交換 ・ 看護師が流量計を外す ・ 薬局に薬品伝票と酸素ボンベを持っていき交換してもらう ・ 清掃と補充 ・ 管理簿への記載（保管数確認、異常の確認）（該当部署） ・ 検尿カップ（バリウムカップ）補充、トレイ清掃 ・ 清掃、片付け、施錠、翌日準備 ・ 乾燥機の水受け清掃、フィルター洗浄 ・ PPE補充、ウエルパスの線引き ・ 拭き上げ、整理 ・ 洗濯から戻ってきた枕などをカバーに入れる、整理整頓

※当院の看護補助者マニュアルの改正があった場合はこれに準じること